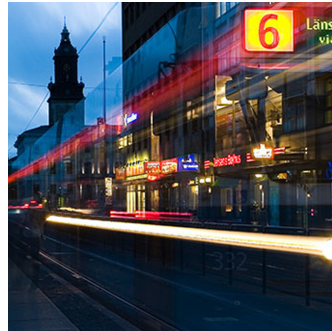


PRESS RELEASE

GOTHENBURG 2007-10-23

PAGE 1 (1)

Creative GBG in Tokyoは東京に向けてヨーテボリのクリエイティブコミュニティがどのようなものを発信するものです



INFORMATION

CREATIVE GBG IN TOKYO

住所
171-0022
東京都豊島区南池袋2-14-12 1F
Phone: 03-5950-6117
Fax: 03-5950-6180
最寄り駅: 池袋駅 (西武東出口)

期間
10月29日から11月8日
月曜～土曜日
12:00～23:00
日曜日
12:00～22:00

レセプション/オープニングパーティー
11月5日 20:00～(PauseTalkのスペシャルエディションを含む)

PARTNERS GÖTEBORG
Next Century Modern
ADA
Kanter & Karlsson
HDK
Göteborg & Co
Handelshögskolan

PARTNERS TOKYO
Swedish Style in Tokyo
Cafe Pause
Jean Snow
Legends of Skandinavia

ヨーテボリから東京へ愛を込めて

Creative GBG in Tokyoは東京に向けてヨーテボリのクリエイティブコミュニティがどのようなものを発信するものです。東京デザインウィーク中(10月29日～11月8日)には、スウェーデンのヨーテボリ市出身の12の会社とクリエイターが、彼らと彼らの町を売り込みに、東京での展示会に参加します。

Stephen Metcalfは最近「想像力のあるコミュニティはスウェーデンの第二の町のヨーテボリを、ヨーロッパ内でのカッコイイ町の一つにしている」とニューヨークタイムズ紙に掲載しました。「ヨーテボリには素晴らしいクリエイティブコミュニティがある。国際的な記者をヨーテボリに案内したら、多様なクリエイティブな領域が充実していて、みんな驚いていたよ。」と賛同するのは、Creative GBG in Tokyoの発起人でありプロジェクトマネージャーであるJesper Larsson。

ヨーテボリのクリエイターIN東京
東京デザインウィーク中には、池袋のCafe Pauseにて、日本の観客に向けてヨーテボリの会社やクリエイターが多様な領域の作品を展示します。Permanent Vacation, Elvine, Dem Collective,靴のブランドのRokinからはファッション、Nicklas Hultman and Methams Poolからはグラフィックデザイン、Daniel Grizeljの写真、Jens Thoms Ivarsson and Ronronのデザイン、OlssonLyckeforsの建築、Lars Nilssonからはドキュメンタリー映画、などの展示が行われます。

展示会以上のもの
Cafe Pauseではインスタレーションの他に、スウェーデン料理が振る舞われ、ヨーテボリ出身のアーティストの音楽が流れます。11月5日の夜にはヨーテボリのアーティストが東京の人々と交流を深める為に出席します。ヨーテボリ市とクリエイターを紹介する展示会のカタログが無料で配布されます。

無料で誰でも歓迎!
「この展示会は私Jesperと私の経営するNext Century Modernが独自に創作したものであり、ヨーテボリ市、ADA、Kanter & Karlsson、Cafe Pause、Jean Snow、参加するクリエイターの協力により、無料ですべての人が出入り自由にすることができました。それなので、行かない理由はないでしょう!」と言うのは発起人のJesper。

WWW.CREATIVEGBG.COM

CONTACT & MORE INFORMATION

詳しい情報や報道用資料、インタビューに関しては下記までお問い合わせください。

JESPER LARSSON
+46 734 412190 / jesper@ncmab.se (日本での電話番号はメールにてお問い合わせください)

参加するクリエイターや会社の個々の情報はウェブサイトにてダウンロードできません。各名前の下の"press pics"のリンクをクリックしてください。

www.creativegbg.com